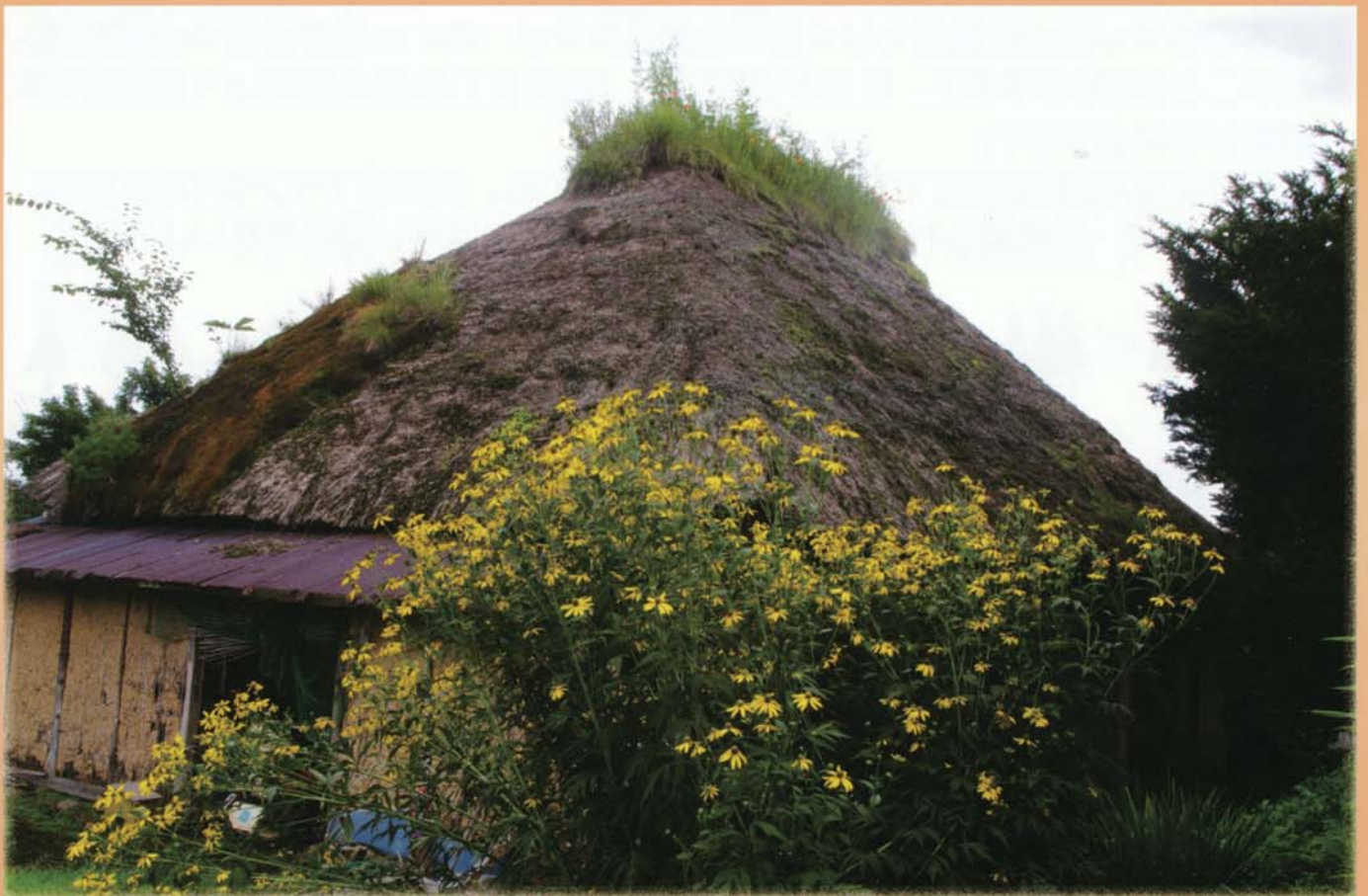


谷藤EYE通信

No.36
2010年
(平成22年)



2010年8月8日 院長撮影

県北二戸市・九戸村・軽米町にまたがる
折爪(おりつめ)岳の東麓 江刺家の古民家。
殆んど現在は倉庫として使用されているようだが、
数軒残存している。



医療法人泰明会 谷藤眼科医院

URL <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>

はやり目に注意

院長 谷藤泰寛

今年は梅雨明けも通常通りで、北国盛岡でも猛暑が続いています。さすがにこの季節にはアレルギー性結膜炎は一段落ですが、時折充血を訴えてくる患者さんの中に伝染性の結膜炎が見られ、当然ながら家族内感染があれば一目了然ですが、中にはどこで感染したのか不明ということもあり、その予防には十分な注意が必要です。

人から人への感染予防に大切なのは、何をおいても流水での手洗いが第一で、石鹸を使って1分ぐらいは十分に指間も、こすり洗いをしましょう。こうすることにより原因ウイルスや細菌の量を10分の1以下に減らすことができ、他への感染の危険度が減るといわれます。また眼など拭いたティッシュや綿などは、ポリ袋に入れてから捨てるようにしましょう。

大方のはやり目は後遺症もなく自然治癒しますが、中には結膜瘢痕や角膜に濁りを残すこともありますので、注意が必要です。発病までの潜伏期間は1週間から10日前後が多いようです。

原因ウイルスとして当院で分離されたものとしては、大半がアデノウイルス37型。少数が3型で、以前見られた激しい症状を訴える8型は幸い見られないようです。



折爪五滝の織姫の滝



オドデ様の滝

目薬って難しい?!

副院長 寺井典子

眼科に通院されている患者さんは点眼治療をされている方がほとんどです。特に緑内障の方は1種類ではなく、2～3種類の目薬を使っている方が多いです。

さて先月、当院に通院されている患者さんにご協力頂き、点眼についてアンケートを行ってみました。1剤だと89%の方が忘れずに点眼できるとの回答でした。3剤だと82%に低下します。全国的に行った調査によりますと1剤だと94%、3剤だと56%と低下しています。

また、点眼間隔についてもアンケートを行いました。点眼間隔は5分です。そうすると1剤目の薬剤の洗い流し効果は0%です。点眼間隔を30秒しか空けないと、1剤目の薬剤の45%が洗い流されてしまいます。

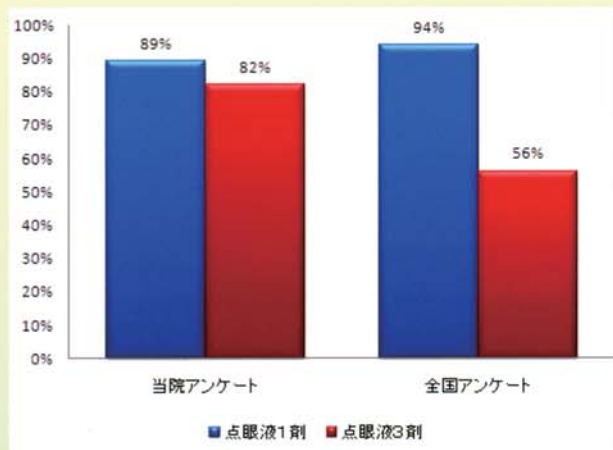
当院で5分以上の点眼間隔を守れているかたは3剤で64%、全国的に行った調査によりますと42%でした。当院の患者さんは難しい点眼もきちんとこなすという傾向にあるようです。

最近、緑内障薬の2剤を1剤にした「合剤」が登場しました。どうしても点眼を忘れてしまう・・・5分空けるのは難しい。という方は先生やスタッフに相談してください。

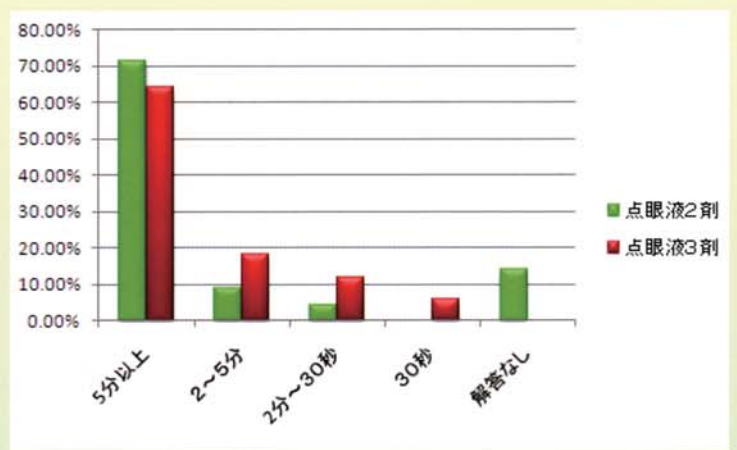


参考までに!

アメリカでの調査ですが、緑内障の1日1回の点眼について、点眼薬の容器に圧迫を感知するモニターをつけて調べた。というのがありました。患者さんはモニターを付けられているのにも関わらず、きちんと点眼できた人は71%に留まっていた。守れない人の点眼パターンの特徴は眼科受診直後と再診直前で点眼回数が増加していた。と報告されていました。



忘れずに点眼出来た方



点眼間隔のアンケート結果



「笑顔と笑いの医療パフォーマンス」より
昭和大学眼科 藤澤邦見先生

看護部長 篠村善幸

去る7月23日に、以前当院に勤務されていた昭和大学眼科の藤澤邦見先生を講師として、院内研修会と特別講演が開催されました。バイタリティー溢れる藤澤先生のお話はスタッフだけではもったいない、患者さんにも是非聴いていただきたいと、患者さんにもお声をかけ多くの方にお集まりいただきました。

前半は「笑顔と笑いのパフォーマンス」と題して、独自の研究結果などをもとに医療現場での笑顔の重要性をお話いただきました。「笑顔」を作ることはいくらにでもできて、「笑顔」と「笑い」は人を引きつけ、相手や自分をも元気づけ、癒し、活性化することのこと。また、良好な医療コミュニケーションにとって「笑顔」が最も効果的で即戦力となるパフォーマンスであること。改めて医療スタッフも患者さんも、笑顔で和やかにいられる医院であるように努めていかなければならないと思いました。大変参考になるお話でした。

後半は「落語風ひとり芝居・糖尿病網膜症の話」として、劇団の座長でもある藤澤先生がプロ並の芝居を披露し、糖尿病網膜症を解りやすく紹介していただきました。他の地域でも披露・講演されているとのこと。多くの方に糖尿病網膜症のことを知っていただくためには有効な方法だと感じました。

講演会の後は、懇親会にて昔話に花が咲いて楽しい時間を過ごしました。お忙しい先生ですが、是非また来ていただきもっともっと多くの方に講演を聴いていただきたいと思いました。

お知らせ

- *平成 22 年6月 21 日 看護補助 及川めぐみ入社
- *平成 22 年8月 20 日 看護補助 中田洋子退職・受付事務 佐々木淳子退職
- *平成 22 年8月 21 日 受付事務 見當識衣(みとうのりい)入社
- *平成 22 年9月 10 日 検査部 深澤 誠 視能訓練士(ORT)入社
- *第 26 回日本眼科看護研究会(福島県)
平成 22 年9月 11 日(土)~12 日(日) 参加者; 櫻田看護主任・相原
- *第 28 回欧州白内障屈折手術学会(ESCRS)(フランス:パリ)
平成 22 年9月 5 日(日)~15 日(水) 参加者; 谷藤院長

報告

- *第 49 回日本白内障学会・第 25 回日本眼内レンズ屈折手術学会(大阪市)
平成 22 年6月 25 日(金)~27 日(日) 参加者; 谷藤院長
- *第 26 回岩手眼科臨床懇話会(エスポワールいわて)
平成 22 年7月 3 日(土) 参加者; 谷藤院長・寺井副院長・篠村・早坂・小野・藤村・山本・森
- *笑顔と笑いの医療パフォーマンス(マリオス)
平成 22 年7月 23 日(金) 講師: 昭和大学眼科 藤澤邦見先生
- *第 33 回東北ブロック眼科講習会(ホテルメトロポリタン)
平成 22 年8月 21 日(土)~22 日(日) 参加者; 谷藤院長・寺井副院長
- *第 21 回東北ブロック眼科医療従事者教育講習会(マリオス)
平成 22 年8月 22 日(日) 参加者; 谷藤事務長・篠村・早坂・櫻田・石原・摂待・熊谷・上村・藤村・山本・森・三浦・香森・相内

No.36:平成22年(2010年)7月・8月・9月号



医療法人泰明会 谷藤眼科医院

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年2丁目2-38

TEL: 019(646)2227 FAX: 019(645)3811